



中央公民館だより

昨年(令和6年)は昭和49年2月25日に中央公民館が完成し、開館50周年の記念すべき特別な年でした。「記念イベント」として、ペットボトルキャップを使用し『巨大モザイク画』を制作・展示しました。富士河口湖町の文化に関係した江戸時代の浮世絵師・歌川広重作の『甲斐御坂越』を題材に、町民の皆さん(特に町内の小中学生)の協力のもと、無事に完成することができました。

そして、令和7年度も始まり早3ヶ月経ち、中央公民館は新たな時代に向けて、地域住民の皆さんのニーズや希望に沿った内容の事業を創意工夫して展開してまいりたいと考えています。

さて、公民館とは・・・



○生活の中で気楽に人々が集うことができる場です。

つどう

まなぶ

○自らの興味関心に基づいて、また、社会の要請にこたえるための知識や技術を学ぶための場です。

公民館



人づくり
地域づくり

むすぶ

○地域の様々な機関や団体の間にネットワークを形成します。



○ 公民館は、最近特に希薄化が目立つ住民同士の関係の「つどう」「まなぶ」「むすぶ」ことを積極的に促し、人づくりや地域づくりに貢献しています。

このことを念頭におき、各地区公民館も活動推進に向けて積極的に取り組んでいます。

今年度も各地区で第1回公民館運営審議会が開催され、年間活動計画が決定されました。

○船津地区公民館：6月4日

○大石地区公民館：6月6日

○河口地区公民館：6月11日

○小立地区公民館：6月23日

○勝山地区公民館：6月24日

公民館まつり

中央公民館や各地区公民館では、現在の社会状況にあった創意工夫された『公民館まつり』を開催したいと考えています。また公民館まつりの内容につきましては、日常活動（サークル活動や各種の講座・教室、研修会等々）の成果発表や、男女を問わず幼児から高齢者までの皆さんとの交流や親睦が主な目的です。

具体的な内容としては、作品展示や芸能発表、制作体験活動、お祭り広場（ポップコーン、ヨーヨー釣り、豚汁・ほうとう等）、などがあり、特別展示（町内に在住で文化活動に優れた人の作品）や制作体験活動（親子や祖父母と孫等で物づくりを楽しみ、制作した物で遊ぶ活動）、特別発表等を実施するところもあり、多くの皆さんが集い楽しんでいます。

○各地区の公民館まつりの日程が決まりました。（予定）

船津地区公民館まつり・・・ 9月28日(日)

小立地区公民館まつり・・・10月19日(日)

勝山地区公民館まつり・・・10月26日(日)

河口地区公民館まつり・・・11月 9日(日)

大石地区公民館まつり・・・11月16日(日)



中央公民館事業の紹介

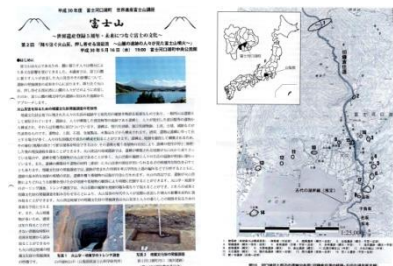
1、中央公民館講座

※実用講座・現代的課題の講座を企画していききたいと思います。

4月～3月まで各月1回・計12回の「世界遺産富士山・郷土発見講座」を実施します。人気の講座で視聴覚室いっぱいの参加者が熱心に参加していました。毎月第3水曜日 19:00～21:00の開催です。地域別に臨地研修もありますので、どうぞご参加ください。

2、「第7回中央公民館まつり」の実施

今年度も実施予定です。



3、「中央公民館の講座及び出前講座」の実施

※中央公民館主催の講座や各地区公民館や分館との連携で実施予定。

「3～4種類の講座」「池上秀樹氏によるみんなの音楽教室」「夏休み子ども講座」等の実施（それぞれの開催日程は町広報に掲載）

4、中央公民館の「ロビー展示」

※中央公民館や各地区公民館を利用しているサークルや団体・個人の皆さんの作品を展示するコーナーで、2週間から1ヶ月間の展示ができます。

（多くの皆さんの作品を展示したいと思っていますので、是非、声をかけてください。）

5、その他

各種研修への参加、中央公民館と地区公民館・分館との連携事業の実施、「中央公民館だより（生涯学習課のHP上に掲載）」の発行等があります。